

きょうも晴れ・ふたひ

感染対策に気を付けてお待ちしております。

優しく触れ合える日本の歌をお楽しみ

いただきたくプログラムしました。

祖父が小さい頃の母をひざの上にのせて

歌って聞かせていた明治・大正時代に

作られた童謡。

世の中より消えていった童謡を、

私の母の記憶をもとに採譜し、

編曲して新しく生まれ変わった新作歌曲。

唱歌メドレーによる合唱曲

「ふるさとの四季」で大人気の

源田俊一郎氏のオリジナル歌曲を

お楽しみください。



ソプラノ

一鐵 久美子

Kumiko ITTETSU

小樽出身。札幌大谷短期大学音楽科(声楽)卒業。同専攻科、研究科修了。Dalton Baldwin Scholarshipを受け、フランスにて研鑽を積む。荒木栄子、故江口元子、ロレーヌ・ヌーバ、石橋克史、各氏に師事。2017年度第45回札幌文化奨励賞受賞。中田喜直記念コンクール大賞受賞、併せて中田喜直受賞、友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール入選、水芭蕉コンサートin愛知1位、併せてルクセンブルク大使賞受賞。フランスと東京にて世界的有名ピアニスト故ダルトン・ボールドウィンと共に演。また、リサイタルの他、多くの合唱団と共に演し、ヘンデル「メサイヤ」、バッハ「マタイ受難曲」、ブームス「ドイツレクイエム」等多くの宗教曲ソリストを務めた。また、ソリストとして、横浜みなどみらいホールにて神奈フィルハーモニー管弦楽団と、札幌コンサートホールキタラで札幌交響楽団(末廣誠指揮)と共に演。北海道交響楽団(故川越守指揮)でマーラー「交響曲第4番」のソリストも務めた。キタラ15周年記念企画オペラ Così fan tutte(高関健指揮)のFiordiligi役に出演。昨年はR.シュトラウス「四つの最後の歌」札幌交響楽団(角田鋼亮指揮)と共に演。2013年ドイツ Stuttgartで、2014年札幌音楽家協議会ハンガリー公演 Café Budapest(現代音楽祭)で、2014年から8度台湾各都市で、演奏ツアを行っている。2011年一鐵久美子日本の歌セレクションCD「きょうも晴れ」リリース。札幌音楽家協議会会員。「西区コール愛」「雪柳会コーラス」「コールアイリス」ヴォイス・トレーナー、「栗山文昭コーラスサロン風雅斗」アンサンブル&ヴォイス・トレーナーを務めている。



ピアノ

石橋 克史

Katsumi ISHIBASHI

1989年愛知県立芸術大学音楽学部音楽科器楽専攻(ピアノ)卒業。1991年渡独。1995年ドイツ・デトモルト音楽大学を最優秀にて卒業。この間、ドイツのハンブルク、ライプツィグ、リトアニア共和国の首都ヴィルニウスを含む5都市で演奏。1996年の帰国後はソロ、室内楽、歌曲伴奏などの活動を行っている。1997年~2001年及び2004年~2008年、2011年、2013年、2015年の13回にわたりソロリサイタルを開催。1999年のリサイタルでは札幌市民芸術祭奨励賞受賞。これまでにピアノを沼田元一、植田克己、笠間春子、田辺緑、クラウス・シルデ、エドゥムンド・ラスエーラス、室内楽をエルケ・キルヒャー、歌曲伴奏をクリストフ・ヴェーバーの各氏に師事。現在、札幌大谷大学、藤女子大学、札幌大谷高校非常勤講師。

新型コロナウイルス感染防止対策に
ご協力をお願いいたします。

